

蕨 広報WARABI 4

2020/令和2年
わらび・832

- 令和2年4月1日発行／発行所・蕨市役所
- 3月1日現在人口：75,601人 前月比 -47人
世帯数：39,536 人口密度：14,794人/k㎡
- 蕨市の面積 5.11k㎡



～今月の特集～

- 新年度予算……………2
- わらび市政スポット……………10
- 西小学校のビッグフラッグ…12

～今月の表紙～ しっかり手洗い

市内の保育園では子どもたちがしっかりと手洗いをしています。皆さんも感染症などの予防のため手洗いをしましょう。



令和2年度

蕨市の予算

令和2年度がスタートしました。そこで今月は2ページから9ページまで、新年度予算の概要と主な事業を紹介します。
ここ2、3ページでは、頼高英雄蕨市長に新年度の市政運営や予算編成の考え方について、お聞きしました。



よりたか ひでお
頼高 英雄 蕨市長

―2年度の市政運営の考え方を
お聞かせください。

市長 2年度はこれまで進めてきた市政運営を継続・発展させつつ、未来を見据え、時代の変化に対応した「あつたか市政」第2ステージを本格的に前進させていきたいと考えています。そこで市政運営のテーマを「未来を拓く」とし、マニフェストや将来ビジョン、SDGsの考えも盛り込んだ改定総合戦略を推進しつつ、「防災」と「教育」をキーワードに時代の変化に対応し、

市政運営のテーマ：「未来を拓く」
▶時代の変化に対応し、新しい時代を切り開く2つの重点事業

◇地域のコミュニティ力を生かした防災都市づくり

◇時代の変化に対応した教育の充実

▶蕨の未来に向けた3大プロジェクト

◇超高齢社会に対応したまちづくり

◇蕨の玄関口にふさわしい駅前再開発の推進

◇市民サービスと災害対応の拠点となる市役所の建替え

新しい時代を切り開く2つの重点事業と未来への3大プロジェクトを力強く進めていきます。

【2つの重点事業】

①地域のコミュニティ力を

生かした防災都市づくり

市長 防災対策の推進として、引き続き学校での避難所運営訓練を行うとともに、新たに学校単位の避難所運営協議会を設立するほか、防災行政無線のデジタル化や高性能スピーカーの導入などに取り組んでいきます。更には、消防署塚越分署の建替

「あったか市政」第2

～「未来を拓く」をテーマ



新しいにぎわいの核となる蕨駅西口再開発事業を推進

え整備を引き続き進め、8月から業務を開始させるほか、現場で活動する指揮車を更新し、消防力の強化を図っていきます。

②時代の変化に対応した

教育の充実

市長 学校のICT化を加速させるため、児童生徒一人一台のパソコンの実現を目指して、2年度から順次取り組みを進めるとともに、全小・中学校に無線LANを整備します。また、外国語指導助手を増員し、一校一人体制にするほか、学校体育館へのエアコン整備を計画的に推進していくため、まずは全3中学校において設計を行います。

【3大プロジェクト】

①超高齢社会に対応した

まちづくり

市長 地域包括ケアシステムの要となる地域包括支援センターについて、市内3か所目を塚越地区に整備するため、公募などの取り組みを推進するほか、地域医療を支えている市立病院においては、昨年策定した将来構想に沿って、急性期の医療機関として更なる発展を目指しつつ、引き続き建替えも含めた耐震化整備の検討を進めていきます。

②蕨の玄関口にふさわしい

駅前再開発の推進

市長 蕨の活性化と未来への発展に向けた核となる事業として、引き続き準備組合の支援を行い、その推進を図っていくほか、再開発の中で整備する新図書館においては、更に設計作業を進め、便利で誰もがほっとくつろげ、豊かなときを過ごせる、そんな施設づくりを目指していきます。

③市民サービスと災害対応の

拠点となる市役所の建替え

市長 2年度は基本設計を決定し、引き続き実施設計を策定するほか、秋には市庁舎機能を仮

新型コロナウイルスの感染拡大防止へ

蕨市長 頼高英雄

この度の新型コロナウイルス感染症については、WHOがパンデミック宣言を行い、日本国内においても市中感染が広がるなど、たいへん心配な状況が続いています。

こうしたなか蕨市では、感染拡大防止に向けて、窓口対応に当たる市職員のマスクの着用やイベントの中止、公共施設の臨時休館、蕨戸田市医師会等へのマスクの提供に加え、全小・中学校を臨時休校とし、その間、学校における児童の預かりや児童室の開室、校庭の開放など必要な対応を図ってまいりました。

日本国内においては、都市部を中心に感染拡大がみられ、今後、感染者が急増する事態も起こりかねない状況となっており、蕨市では引き続き、市民の皆さんの健康と安全を第一に適切な対応を図ってまいります。また、事業活動に深刻な影響を受けている中小事業者や生活が困難な人への支援について、国の施策と連動しながら、速やかな対応を行ってまいります。

市民の皆さんには引き続き、感染予防に取り組んでいただくとともに、国や県、蕨市からの正確な情報を基に落ち着いた行動を心がけていただきますよう、お願いいたします。

令和2年3月25日

設計庁舎などに移し、現庁舎の解体工事に着手します。そして令和5年秋の新庁舎開庁を目指し、安全で利用しやすく皆さんに親しまれる施設になるよう、着実に取り組みを推進していきます。

12年度の市政運営に取り組み

決意をお聞かせください。

市長 現在、我が国は超高齢社会や人口減少社会への対応、大規模災害への備えなどさまざま

な課題に直面していますが、歴史・文化、コミュニティの豊かさや利便性の高さを併せ持つ蕨こそ、こうした課題を乗り越え、全国のモデルとなるまちづくりを進める力があると確信しています。2年度も市長として引き続き、蕨の地域力を生かし、市民の皆さんとともに全国に誇れる「日本一のコンパクトシティ蕨」の実現に全力を尽くします。

6つの柱で推進

蕨のまちづくり

続く4ページから7ページまでは、令和2年度の新規事業や主な取り組みなどを「コンパクトシティ蕨」将来ビジョンに掲げるまちづくりの6つの基本目標に沿って紹介します。

1 安全で安心して暮らせるまち

主な事業とその予算

- ◇新庁舎建設の推進…………… 4億2,348万円
→新庁舎建設工事設計（1億146万円）、現庁舎解体工事（2か年事業の今年度分として1億3,967万円）、仮設庁舎等の整備・移転（1億4,762万円）など ※基本設計（案）のパブリック・コメントを実施中です（詳細は本紙10頁）
- ◇防災行政無線のデジタル化…………… 2億7,912万円
→昨年度の設計に続き、工事を実施（詳細は下欄）
- ◇自主防災組織への支援…………… 204万円
→自主防災組織の資機材等の購入補助のほか、避難所運営訓練などを実施します（詳細は下欄）
- ◇消防署塚越分署の整備…………… 1億5,331万円
→昨年度から進めている建替え整備を実施（詳細は右下囲み）
- ◇消防指揮車の更新…………… 1,016万円
→火災・事故現場で活動する指揮車を更新
- ◇高齢者運転免許証返納者への支援…………… 303万円
→運転免許証を自主返納した65歳以上の人にタクシー券か国際興業バスの回数券を配布（詳細はお知らせ版2頁）
- ◇道路照明灯調査等委託料…………… 1,788万円
→来年度に約1,100基のLED化を図るため、調査等を実施

▶防災行政無線を更新（写真は現在の機器）



～防災行政無線のデジタル化～

災害情報を伝える上で中心的な役割を果たす防災行政無線のデジタル化を図るとともに、高性能スピーカーを導入し、より広い範囲に音声が届くよう改善します。併せて希望者にメールや電話、ファックスなどで放送内容を伝える機能も加え、情報伝達の強化を図っていきます。

～自主防災組織への支援～

東小学校と東中学校で避難所運営訓練を実施するとともに、新たに学校単位の避難所運営協議会を立ち上げ、地域のコミュニティ力を生かした防災対策を推進します。

▶昨年度の避難所運営訓練の様子



分署完成で防災力が向上

期待の **声**



かやま みのる
加山 美さん
塚越1丁目

塚越分署を拠点とする消防団の団員です。災害に強く機能が充実した新施設になると、一市民として安心ですし、一団員としてもモチベーションが上がります。仲間たちといっそう訓練に励んでいきたいですね。

～消防署塚越分署の建替え～

防災・消防行政拠点の一つである消防署塚越分署の整備は、7月末に完了し、8月から業務をスタートさせる予定です。新分署は地上3階建てで、防火水槽や自家発電設備、訓練用放水壁、多目的トイレを新たに設置するなど、より充実した機能を備えた施設です。



- ▲7月末の完成に向け、工事を進めています
- ▶消防署塚越分署の完成イメージ



2 豊かな個性を育み 子どもたちの未来輝くまち



- 1 子どもたちの笑顔が広がるまちに
- 2 定員69人の蕨錦町ゆたか保育園を錦町3丁目に開設します
- 3 子どもたちの外国語活用能力の向上や国際感覚育成の充実に向け、外国語指導助手を一校一人体制にします
- 4 学校体育館へのエアコン整備を計画的に進めます（第一中学校）

2	1
3	
4	

将来見据えた教育を期待

情報社会の現代において、学校の環境整備が進むことは保護者として賛成です。情報機器を使いこなす力の習得とともに、引き続き将来を見据え、自ら考える力やコミュニケーション能力を育む教育を期待します。

期待の声



やまぐち たま
山口 妙さん
北町1丁目

～小・中学校 ICT 環境の整備～

令和5年度までに児童生徒に一人一台のパソコン整備を目指し、2年度は小学5、6年生、中学1年生、特別支援学級に整備するほか、全小・中学校に高速大容量の通信ネットワークとして無線LANを整備します。更に教育センターの環境も整備し、教員の指導力向上を図ります。



主な事業とその予算

- ◇民間認可保育園の管理運営…………… 8億9,250万円
→新たに1園開園し、これに伴い、民間認可保育園は9園になったほか、既設の保育園の定員を拡充しました
- ◇小規模保育園の管理運営…………… 5億900万円
→新たに家庭保育室から小規模保育園へ移行する2園を含む計14園分の管理運営に関する費用
- ◇民間留守家庭児童指導室の管理運営・新設 …… 3,721万円
→民間留守家庭児童指導室2施設の管理運営に関する費用(2,461万円)のほか、来年度開設する施設への整備に関する補助金(1,260万円)を計上
- ◇留守家庭児童指導室の管理運営…………… 1億3,360万円
→計16施設の管理運営に関する費用
- ◇小・中学校 ICT 環境の整備…………… 3億1,637万円
→国が示すGIGAスクール構想に基づき、さまざまな整備を進めます(詳細は左囲み)
- ◇中学校体育館空調設置工事の設計…………… 1,703万円
→子どもたちの健康を守るとともに、災害時の避難所としての機能拡充に向けて、学校体育館にエアコン設置を推進していくなか、今年度は全中学校で設計を実施
- ◇外国語教育等推進事業…………… 3,785万円
→小学5、6年生の外国語教科化と小学3年～6年生の年間授業時間数の増加に伴い、外国語指導助手(ALT)を7人から10人に増員し、一校一人体制とします
- ◇35人程度学級の実施…………… 2,553万円
→引き続き、小学校全学年において35人程度学級を実施



▲高齢者の相談窓口や介護予防の拠点である地域包括支援センターの増設への取り組みを推進します

心強い支援センター整備

母の介護のとき、地域包括支援センターにはお世話になり、その必要性は身にしみています。今後、高齢化が更に進展していくなか、塚越地区に施設の整備が進められていくのは、住民にとって心強いことです。

期待の **声**



おおた むみこ
太田 文子 さん
塚越6丁目



▲健康づくりの更なる推進に向けて、特定保健指導の充実を図ります

主な事業とその予算

- ◇地域密着型サービス等整備助成事業費等補助金……………119万円
→市内3か所目の地域包括支援センターを塚越地区に整備するため、公募などの取り組みを進めます。開設は来年度の予定です
- ◇有償ボランティア事業補助金……60万円
→高齢者の介護予防・生活支援と社会参加を図るため、蕨市社会福祉協議会が実施している事業に要する経費の一部を補助します
- ◇健康長寿事業……………109万円
→県の健康マイレージとの連携によるウォーキングを主体とした健康長寿蕨市モデルを推進します
- ◇民間スポーツクラブを活用した特定保健指導……………96万円
→民間スポーツクラブを活用した運動講座や栄養講座の実施回数を拡充します
- ◇受動喫煙防止対策の推進……………145万円
→蕨駅西口の喫煙所を来月撤去し、その後、周辺の見回りを強化するほか、路上喫煙禁止区域を示す路面シートを増設します
- ◇手話通訳者養成準備コースの開設……………56万円
→手話普及に向けて、講習会のコースを拡充

3

みんなにあたたかく
健康に生活できるまち

5 快適で過ごしやすく 環境にやさしいまち

主な事業とその予算

- ◇都市計画マスタープラン等の策定……………1,048万円
→2か年事業の2年目。長期的な市の都市計画に関する方針などを策定します
- ◇市民公園の大型複合遊具更新工事の設計……453万円
→来年度のリニューアルに向けて、市民参加のワークショップを開催し、意見を踏まえて、設計を実施します
- ◇公園施設長寿命化計画の策定……………662万円
→市民公園、三和公園、あけぼの公園、中央公園、大荒田交通公園の5園の長寿命化計画を策定します
- ◇橋りょう改修事業……………4,520万円
→4橋の工事と1橋の工事設計を実施します
- ◇錦町土地区画整理事業特別会計への繰出金……………8億9,709万円
→特別会計（総額14億5,500万円）への繰出金。今年度は家屋移転19棟分の計上に加え、昨年度の国の補正予算も活用し、計27棟を計画するなど、事業の推進を図ります



▲着実な推進を図る錦町土地区画整理事業（わらびりんご通り）

着実に区画整理の推進を

錦町地区は年々町並みがきれいになり、わらびりんご通りにも信号機が新設されるなど、安全で快適な環境整備が進められています。区画整理には長い年月がかかるとは思いますが、着実な推進をお願いします。

期待の **声**



やまもと りょうこ
山本 涼子 さん
錦町6丁目

4

にぎわいと活力、市民文化と歴史がとけあう元気なまち



▲新たな蕨ブランド認定品の5品目。上から時計回りに「C11-304蕨保存車」、「双子織日傘」、「双子織トラックジャケット」、「蕨書き順Tシャツ」、「わらびの蕨もち」



▶商店街の負担軽減へ電気料の補助率を100%に引き上げ

主な事業とその予算

- ◇蕨駅西口地区市街地再開発事業の推進……4億200万円
→蕨駅西口地区市街地再開発組合が実施する事業に対する補助金。蕨の活性化と未来への発展に向けた核となる事業として、その推進を図ります
- ◇蕨ブランド認定品の情報発信……94万円
→新たな認定品（左写真）のPRのため、イベントへの出展やパンフレットの配布などを実施します
- ◇商店街街路灯電気料補助金……470万円
→商店街が維持管理する街路灯の電気料補助率を100%に引き上げ、負担の軽減を図り、新たな活力を生み出していきます
- ◇中心市街地活性化基本計画の推進……318万円
→計画期間を1年延長して、蕨市にぎわいまちづくり連合会と引き続き推進するとともに、空き店舗有効活用事業の更なる利用促進を図ります

100%補助で商店の負担減

商店街街路灯は、各商店街で維持管理しているので、電気料の100%補助により、負担が軽減して助かりますね。商店街の一員として、これからも地域が明るく元気になるよう、皆さんと力を合わせていきたいです。

期待の声



たきざわ よしかつ
滝澤 祥勝さん
中央3丁目

6 一人ひとりの心でつなぐ 笑顔あふれるまち

主な事業とその予算

- ◇多文化共生のまちづくりの推進……367万円
→多文化共生指針の策定に向けて、外国人も含めた意識調査を実施するとともに、検討組織を立ち上げ、既存事業等の現状把握や意識調査の分析などを行います
- ◇119番通報時等の多言語通訳体制の導入……33万円
→外国人からの119番通報時や現場対応時に、電話通訳センターを介した三者間同時通訳を導入します
- ◇住居表示街区案内板のリニューアル……222万円
→蕨駅東西口の2基をリニューアルし、多言語化を図ります

理解し助け合えるまちに

公民館で外国人に日本語を教えるボランティアを続けて10年。多文化共生の実現にはハードルもあると思いますが、日本人と外国人が理解し助け合えるまちを目指して、一体となり取り組みを進めたいですね。

期待の声



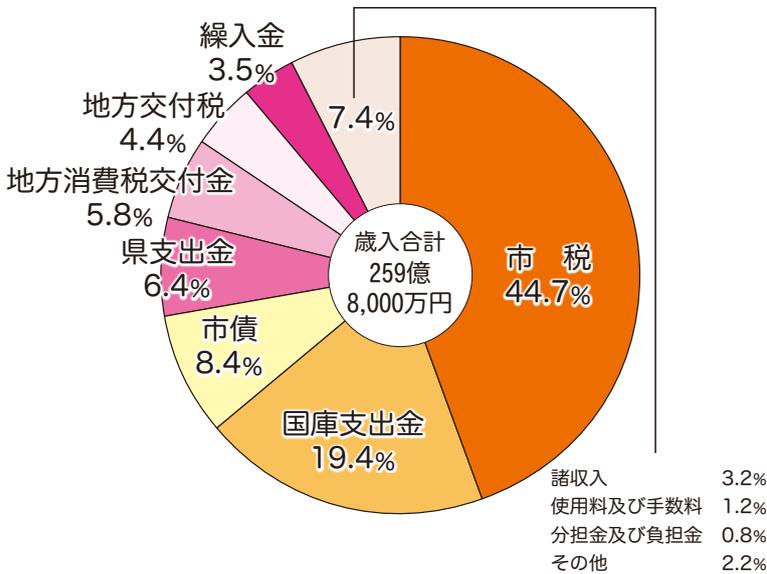
こにし まさかつ
小西 政勝さん
南町4丁目



◀ともに豊かに暮らせるまちに
(日本語ボランティア養成講座)

令和2年度 一般会計予算

259億8,000万円



ここでは市民の皆さんの生活に関係の深い一般会計の歳入・歳出などについて紹介します。一般会計は前年度比5.8%増の259億8,000万円。5つの特別会計と企業会計を合わせた蕨市全体の予算総額は約474億9,838万円となりました。

(歳入の概要)

歳入の約45%を占める市税は、個人市民税・固定資産税・都市計画税の増などにより、前年度比1億円増の116億2,000万円を見込んでいます。続いて、国庫支出金、市債の順となっています。

(主な用語)

- 市税**：市民税・固定資産税など、皆さんに納めていただいているお金
- 国庫支出金**：特定の事業を促進する目的で使いみちを指定し、国から交付されるお金
- 市債**：多額の費用が必要なもののために、市が政府や金融機関などから調達する長期的な借入金
- 県支出金**：特定の事業を促進する目的で使いみちを指定し、県から交付されるお金

一般会計（歳入）

科目	本年度	前年度	比較	伸び率
市税	11,620,000	11,520,000	100,000	0.9
地方譲与税	104,000	100,000	4,000	4.0
利子割交付金	5,000	15,000	△ 10,000	△ 66.7
配当割交付金	50,000	50,000	0	0.0
株式等譲渡所得割交付金	25,000	50,000	△ 25,000	△ 50.0
法人事業税交付金	40,000	0	40,000	皆増
地方消費税交付金	1,500,000	1,180,000	320,000	27.1
環境性能割交付金	20,000	5,000	15,000	300.0
地方特例交付金	45,000	45,000	0	0.0
地方交付税	1,140,000	1,330,000	△ 190,000	△ 14.3
交通安全対策特別交付金	8,000	8,000	0	0.0
分担金及び負担金	206,995	313,322	△ 106,327	△ 33.9
使用料及び手数料	310,542	294,691	15,851	5.4
国庫支出金	5,033,116	4,395,730	637,386	14.5
県支出金	1,658,016	1,460,143	197,873	13.6
財産収入	94,112	104,731	△ 10,619	△ 10.1
寄附金	11,000	11,500	△ 500	△ 4.3
繰入金	924,937	1,550,983	△ 626,046	△ 40.4
繰越金	150,000	150,000	0	0.0
諸収入	844,582	774,500	70,082	9.0
市債	2,189,700	1,176,400	1,013,300	86.1
自動車取得税交付金	0	15,000	△ 15,000	皆減
合計	25,980,000	24,550,000	1,430,000	5.8

単位=千円、%

費	民生費	総務費	一般会計予算(主な事業)
拡◇ 民間スポーツクラブを活用した特定保健指導			
新◇ 生活保護費	2,900,730		
拡◇ 地域型保育給付費	509,000		
拡◇ 民間保育園管理運営	892,500		
拡◇ 民間留守家庭児童指導室整備費補助金	12,600		
拡◇ 民間留守家庭児童指導室運営費補助金	24,613		
◇ 地域子育て支援センター事業委託料	11,442		
◇ 後期高齢者医療特別会計繰出金	166,507		
◇ 介護保険特別会計繰出金	839,538		
◇ 国民健康保険特別会計繰出金	907,247		
◇ 国民健康保険特別会計繰出金	1,190		
新◇ 地域密着型サービス等整備助成事業費等補助金	600		
新◇ 有償ボランティア事業補助金	565		
拡◇ 手話通訳者養成準備コースの開設	2,222		
拡◇ 住居表示街区案内板のリニューアル	5,079		
新◇ 収納対策(納税コールセンター運営委託料)	147,622		
◇ 仮設庁舎等移転・整備事業	174,288		
◇ 現庁舎解体事業	101,464		
◇ 新庁舎建設等工事設計委託料	559,996		
◇ 市民会館改修事業	65,094		
◇ コミュニティバス運行業務補助金	17,886		
◇ 道路照明灯調査等委託料	3,033		
◇ 高齢者運転免許証返納者への支援	3,674		
◇ 多文化共生のまちづくりの推進	63		
◇ SAIITAMA出会いサポートセンター運営協議会負担金	130,537		
◇ 東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業	10,117		
◇ 土地購入費(土地開発公社健全化)	130,537		

一般会計（歳出）

科目	本年度	前年度	比較	伸び率
議会費	249,915	249,035	880	0.4
総務費	3,368,562	2,868,518	500,044	17.4
民生費	11,898,835	12,023,966	△125,131	△1.0
衛生費	2,131,290	2,116,196	15,094	0.7
労働費	11,965	52,379	△40,414	△77.2
農林水産業費	9,449	8,140	1,309	16.1
商工費	219,882	225,781	△5,899	△2.6
土木費	2,697,734	2,319,149	378,585	16.3
消防費	1,299,825	1,065,573	234,252	22.0
教育費	2,555,516	2,140,700	414,816	19.4
公債費	1,435,655	1,368,936	66,719	4.9
諸支出金	71,372	81,627	△10,255	△12.6
予備費	30,000	30,000	0	0.0
合計	25,980,000	24,550,000	1,430,000	5.8

特別会計

会計名	本年度	前年度	伸び率
国民健康保険	7,110,000	7,724,000	△7.9
公共下水道事業	0	1,771,000	皆減
錦町土地区画整理事業	1,455,000	1,450,000	0.3
介護保険	5,447,000	5,310,000	2.6
後期高齢者医療	937,000	934,000	0.3
公共用地先行取得事業	106,000	48,000	120.8
合計	15,055,000	17,237,000	△12.7

企業会計

会計名	予算科目	本年度	前年度	伸び率
病院事業会計	収益的支出	3,317,679	3,282,495	1.1
水道事業会計	収益的支出	1,351,814	1,302,043	3.8
公共下水道事業会計	収益的支出	1,793,895	0	皆増
合計		6,463,388	4,584,538	41.0

歳市全体の予算総額 約474億9,838万円

会計名	本年度	前年度	伸び率
一般会計	25,980,000	24,550,000	5.8
特別会計	15,055,000	17,237,000	△12.7
企業会計	6,463,388	4,584,538	41.0
合計	47,498,388	46,371,538	2.4

単位=千円、%

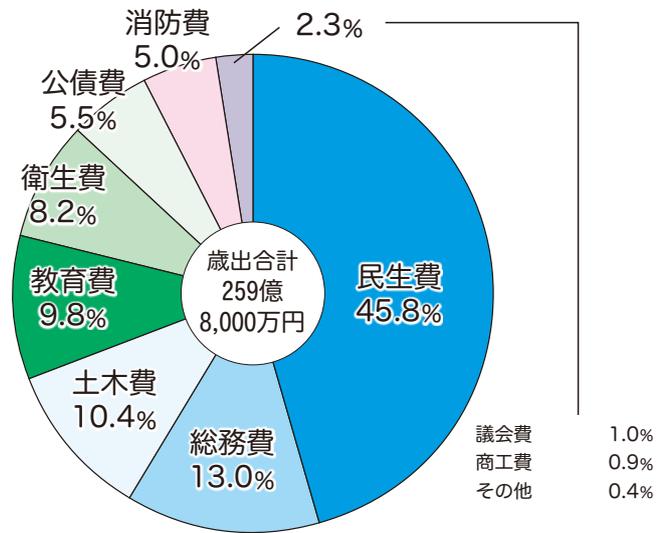
市民1人当たりの予算は

343,292円

※2.1.1の人口(75,679人)で算出

使いみちは

民生費	157,228円	総務費	44,511円
土木費	35,647円	教育費	33,768円
衛生費	28,162円	公債費	18,970円
消防費	17,176円	その他	7,830円



（歳出の概要）

歳出の約46%は、子育て支援や高齢者、障害者福祉などに要する民生費が占めています。続いて、総務費、土木費の順となっています。

（主な用語）

民生費：児童、高齢者、障害者福祉などに要する費用

総務費：人事、戸籍、情報管理、庁舎管理、防犯、交通安全などに要する費用

土木費：道路、公園、市営住宅などに要する費用

教育費：学校教育、公民館、生涯学習などに要する費用

衛生費：健康増進・予防、環境、ごみ処理などに要する費用

公債費：借入金や利子の支払いに要する費用

消防費：消防、救急、災害対策などに要する費用

教育費				消防費		土木費						商工費			農林水産業費	衛生												
拡	拡	拡	新	拡	新	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆										
河鍋暁斎記念美術館紹介コーナーの設置(歴史民俗資料館)	中学校ICT環境の整備	中学校改修事業	小学校ICT環境の整備	教育センターICT環境の整備	外国語指導助手(ALT)の増員	東京2020オリンピック学校連携観戦チケットの購入	防災設備改修工事	自主防災組織への支援	消防署域越分署整備事業	指揮車の更新	三者間同時通訳委託料	公園等整備工事設計委託料	公園施設長寿命化計画策定委託料	公園灯調査委託料	錦町土地区画整理事業特別会計繰出金	中央第一地区まちづくり事業	駅西口地区市街地再開発事業補助金	都市計画マスタープラン等策定委託料	市庁舎敷地拡張に伴う道路拡幅	橋りょう改修事業	舗装道等補修工事	中心市街地活性化事業	観光行事委託料	商店街街路灯電気料補助金	「蕨ブランド」認定品の情報発信	ファミリー菜園整備工事	受動喫煙防止対策の推進	
53	03	22	09	37	79	27	91	24	10	13	45	62	30	97	18	11	02	10	75	45	00	13	06	47	94	19	01	45

ここ10、11年では、特集・市政スポットとして、現在実施している新庁舎の基本設計案のパブリック・コメントや今年度から取り組みを進めていく改定蕨市まち・ひと・しごと創生総合戦略について紹介します。



新庁舎案のイメージ(詳細は変更となる可能性があります)

01 新庁舎の基本設計の策定に向け 皆さんのご意見をお聴かせください

3年後の完成を目指して
取り組み進む新庁舎整備

「歴史・文化を活かし『未来の蕨』を創造！人と環境にやさしく、市民に親しまれ、安全でコンパクトな庁舎」を目指し、事業を進めている新庁舎の整備。この度、建物の構造等をまとめた基本設計案を策定しました。敷地面積は現在より600平方メートル広い約4300平方メートルに。構造は地上5階建て、

鉄骨造りで、延べ床面積は約6500平方メートルとなります。

皆さんの意見を踏まえて
今月中に基本設計を策定

本家は現在パブリック・コメントを実施中です(左下囲み)。皆さんのご意見を踏まえ、今月中に策定し、続いて実施設計を進め、令和5年秋の新庁舎開庁を目指していきます。
問い合わせ〆庁舎建設室(☎420・8866)



新庁舎配置図案(詳細は変更となる可能性があります)

パブリック・コメント
今月19日まで実施中
 基本設計案は市ホームページか庁舎建設室、市民活動推進室、各公民館で閲覧可。応募＝19日までに持参、郵送(必着)、ファクシミリ、Eメールで庁舎建設室(☎420・8866 ☎432・7992 ✉chousha@city.warabi.saitama.jp)

<概算事業費>

項目	概算事業費(税込み)
新庁舎建設工事費	39.1億円
現庁舎解体工事費	2.4億円
設計及び監理費	2.1億円
合計	43.6億円

<事業スケジュール>

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
基本設計・実施設計	新庁舎建設		令和5年秋供用開始予定
現庁舎解体			準備期間

※概算事業費等は今後の実施設計などにより変更となる可能性があります

今後も住み続けたいと思えるまちへ



蕨市まち・ひと・しごと創生総合戦略

少子高齢化の進展に対応し、人口の減少に歯止めをかけることなどを目的とした地方版総合戦略として、平成27年に5年間の計画として策定。この期間中、市の人口は3.8%増加し平成25年の国の研究機関の推計では令和22年には人口56,993人とされていたものが、最新の推計では71,854人と大きく改善されました。

02 改定蕨市まち・ひと・しごと創生総合戦略

今後も人口問題に対応した取り組みを

少子高齢化や人口減少に切れない取り組みを

平成20年頃を境に人口減少局面に入り、急速な少子高齢化が進む日本。人口が微増傾向にある蕨市においても、この問題に対応するため、これまでの総合戦略(上囲み)を検証するとともに、社会経済情勢の変化や有識者会議、市民の皆さんのご意見を踏まえ、今年度から5年間の計画期間とした改定蕨市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下改定総合戦略)を策定しました。

持続可能な社会の実現へ 押し進める改定総合戦略

改定総合戦略は、「コンパクトシティ蕨」将来ビジョンを基本とし、国の第2期総合戦略の考え方に合致した構成となっています(下図)。具体的施策として、こども医療費無

料化の拡大など子育て支援の充実や学校ICTの整備、災害応急対策の強化、地域包括ケアシステムの構築、蕨駅西口再開発の推進、多文化共生のまちづくりなど各種取り組みを進め、「子育てしたいと思

える環境づくり」、「将来にわたり住み心地が良く活力のあるまちづくり」の充実を図っていきます。併せて、改定総合戦略の推進により、「地域の持続可能な開発・地方創生」と国際目標である「持続可能な開発目標(SDGs)」(下欄)との連携を図り、持続可能な社会の実現を目指していきます。

お問い合わせ 政策企画室 (☎ 433・7698)

国第2期総合戦略

「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン

課題

- ①子育てしたいと思える環境づくり
- ②将来にわたり住み心地が良く活力のあるまちづくり

まちづくりの理念

みんな未来の蕨を創る

まちの将来像

安心とにぎわい みんなにアタタかい
日本一のコンパクトシティ蕨

基本目標Ⅰ 安全で安心して暮らせるまち

- (1) ほっとわらび! 安全安心プロジェクト

基本目標Ⅱ 豊かな個性を育み子どもたちの未来輝くまち

- (2) キラリわらび! 子ども未来プロジェクト

基本目標Ⅲ みんなにアタタかく健康に生活できるまち

- (3) イキイキわらび! 健康密度日本一プロジェクト

基本目標Ⅳ にぎわいと活力、市民文化と歴史がとけあう元気なまち

- (4) ワクワクわらび! にぎわい創出プロジェクト

基本目標Ⅴ 快適で過ごしやすく環境にやさしいまち

- (5) 住マイルわらび!暮らし快適プロジェクト

基本目標Ⅵ 一人ひとりの心でつなぐ笑顔あふれるまち

- (6) わがまちわらび! 市民が主役プロジェクト

蕨の未来の飛躍に向けて

まちの成長と深化を加速するリーディング・プロジェクト

改定蕨市まち・ひと・しごと創生総合戦略(改定総合戦略)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

持続可能な開発目標(SDGs)

「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会を実現するために掲げられた2030年を年限とする17の国際目標。2015年9月に国連サミットで全会一致で採択されました。

ビッグフラッグに夢を描いて

西小学校の縦12.3沓×横24沓のビッグフラッグ
西小生に受け継がれたこの一枚に
毎年、6年生が卒業の前に夢を描いて
今年、10年分の思いを載せた旗が完成しました



この春卒業した6年生たち（2月14日）

母 校の子どもたちが夢について考えるきっかけになればと思い作りました。夢は書くと叶うといわれています。仲間とともに描いたこの日を忘れず、夢をつかんでくれたら最高です。



西小学校卒業生
かげやま ひろし
影山 洋 さん

※影山さんは市内でビッグフラッグなどを製作する会社の社長

2 010年度から始まった西小学校のビッグフラッグ制作。卒業生の影山さん（左写真）から寄贈され、毎年、6年生が卒業記念に将来の夢などを書き込んできました。先輩たちの思いを在校生が受け継ぎ、そして今年、西小生730人、10年分の思いが込められたビッグフラッグが完成しました。子どもたちは、この夢を胸に刻み、大きく飛ばたいしていきます。

情報ダイヤル

掲載は無料。申し込みは
秘書広報課(☎433・7703)へ



● 仲間になりませんか

▼円松会(台湾の太極拳) 月曜日 午前9時半 くるる 運動したい人 月2000円(石井・

☎080・1353・7936

▼和楽備ストレッチ・脳トレ&ラジ操の会 月・水・金曜日 午前6時15分 城址公園

新たに認知症予防教室を開始。詳細はご確認ください(費用あり) 平田・☎080・4179・6907

▼仁恵会(詩吟) 第2〜4火曜日 午後1時 東公民館 会費あり 小濃・☎42・0486

▼社交ダンス アドバンス&スプリッツ 女性会員募集 金曜日 午後7時 福祉・児童センター 1月4000円 プロ教師の指導 初心者大歓迎(高橋・☎090・9329・6741)

▼楊名時(太極拳) 土曜日 午後2時半 蕨駅東口駅前ラ・セーヌビル 月4500円(浦島・☎24・5915)

▼ねこのみみ(市民交流・井戸端会議) 月1回 正午 市内 500円(北田・☎432・8501)

Photo Album

2015



2011



2020



2016



2019



2018



2012



2010年度卒業
内村 菜里さん

当時、体育館いっぱいに広がるビッグフラッグにみんな興奮していました。楽しみながら書いたことは今でも覚えています。私は今、大学で小学校教諭を目指して勉強中です。これからも夢に向かってがんばります。



2019年度卒業
千野 結凧さん

「子ども向けのキャンプにボランティアとして参加して、みんなを楽しませるリーダーになりたい」と書きました。将来の夢以外にも、クラス全員でサインを書いたり、先輩たちの夢を見たりして、とても楽しかったです。

- ▼ 男の料理研究会 第3日曜日 午前9時半 下蔵公民館 月2000円(別途入会金1000円) 八天野・☎090・80007・7743
- ▼ わらびシニアパソコンクラブ (5月からスタート) 第1・3土曜日 午前10時 中央東小学校隣・旧加藤文具店2階 月2500円(別途テキスト代) ※要パソコン 八星野・☎44・4836
- ▼ 蕨塚越サッカースポーツ少年団 土・日曜日・祝日 東小学校か塚越小学校 月2500円 年長〜小学生 八浦野・☎090・4139・1382
- ▼ 蕨北町サッカー 土・日曜日・祝日 北小学校 年中〜小学生 月1500〜2000円(未就学児は年間1000円) 活動時間要確認 八小泉・☎090・4948・5936
- ▼ 北町囲碁クラブ 土曜日 午後1時 北町公民館 年1200円 八小林・☎431・3180
- 見に来ませんか
▼ ハーモニカコンサート 5月24日 午後1時 川口市立芝南公民館 無料 八岩重・☎070・6612・1597
- ご相談ください
▼ 蕨断酒会(酒害相談) 7日 中央公民館 10日 南公民館 16日 旭町公民館 午後7時 語り合いの場 八高橋・☎090・2302・8510

保育園でお店屋さん遊び

各保育園では時間短縮や換気など新型コロナウイルス感染予防対策を取りながら、催しを行いました。2月27日はさくら保育園でお店屋さんごっこが開かれ、お菓子屋さんやおもちゃ屋さんなど、5歳児クラスがオープンしたお店に年下の園児たちは大喜び。みんなでお買い物を楽しみました。



まちの話題

ここでは2月下旬から3月中旬までの話題を紹介します
 ビデオマークがついている話題はCATVで放映します



蕨駅ホームドア供用開始

2月29日、JR蕨駅のホームドアの供用が開始されました。同駅では、平成29年1月に盲導犬を連れた男性がホームから転落する事故が発生。市ではこれを受け、JRにホームドアの早期設置を求めてきたほか、国や県とともに補助を行い、当初の予定より約1年前倒しの設置となりました。

みんなが笑顔のひな祭り

さつき保育園で、3月3日、ひな祭りの催しが開かれました。先生によるひな祭りについてのお話やクイズに続き、お内裏様、お雛様が登場するパネルシアターのほか、園児たちがこの日のためにがんばって作ったひな飾りの披露があり、会場には、みんなの笑顔が広がっていました。



「ハローわらび」4月の番組表

市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします

放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

	3/27(金)~4/2(木)	3(金)~9(木)	10(金)~16(木)	17(金)~23(木)	24(金)~30(木)
00	タウンタウン さくら保育園の お店屋さんごっこ 蕨ブランド認定書授与式	市政ガイド コミュニティバス 「ぷらっとわらび」の ルート拡充	特集・ウィークリープラス 地域ぐるみで子育てを わらびファミリー サポートセンター	安全安心なまちづくり 高齢者運転免許証 返納制度を開始	市政ガイド 改定蕨市まち・ひと・しごと 創生総合戦略を策定
10	蕨市政なう!	蕨市政なう!	市政ガイド	美術探訪 河鍋暁斎記念美術館 暁斎・暁翠が描いた 年中行事・おまつり展Part.2	採れたてスポット 地域の話題が 盛りだくさん
20	令和2年度 予算のあらまし①	令和2年度 予算のあらまし②	いきいき健康づくり! お家でできる 介護予防体操ほか	特集・ウィークリープラス まちのPRと賑わい創出へ 新たな蕨ブランド認定品①	特集・ウィークリープラス まちのPRと賑わい創出へ 新たな蕨ブランド認定品②
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」DVD/放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所=秘書広報課 (☎433・7703)

→時から5時までを予定しています 面会を希望するかたは秘書広報課 (☎433・7701) までお問い合わせください

～水害対策の取り組み～ 想定浸水深表示を 市内電柱に設置

蕨市では先月、市内の電柱100本に荒川が氾濫した際に想定される浸水の高さや洪水時の避難所を表示した想定浸水深表示及び浸水の高さを示す赤いテープの設置を行いました（左写真）。



※設置に当たっては、洪水ハザードマップを基に、町会のご意見などを伺いながら設置箇所を選定しました。

<ご利用ください！洪水ハザードマップ>



荒川などの周辺河川が氾濫したときに予測される浸水範囲とその程度、避難所等の浸水状況などを掲載。市ホームページで閲覧できるほか、市役所や公民館で配布中。



防災一口メモ

- 警戒レベル3 - 高齢者等は避難を
- 警戒レベル4 - 全員速やかに避難を
- 警戒レベル5 - 災害が発生しました、命を守るための最善の行動を！

警戒レベルに応じた行動を 市民の皆さんが防災行政無線などによる避難情報等の意味を直感的に理解できるように、国が5段階の警戒レベルを設定。とるべき行動が明確化されました。適切な行動をお願いします。

433 問い合わせ「安全安心推進課（☎7755）」

新たな蕨ブランド認定品

新たに認定された蕨ブランドの5事業者を対象に3月10日、蕨市役所で「蕨ブランド認定書授与式」を行いました。認定品は双子織や市内にあるSLなど、どれも蕨のすばらしい地域資源を生かした魅力的な逸品です。今後は、市内外に積極的にPRし、さまざまな方法で活用していきます。



市内中に広める 地域の宝



日本一早く実がなることで知られる蕨生まれの「わらびりんご」。この地域の宝の普及活動に取り組むわらびりんごの会の皆さんが、3月3日に西公民館で接ぎ木を行いました。接ぎ木した50本の苗木は市内の畑に植えられ、5、6年で実を付けはじめます。

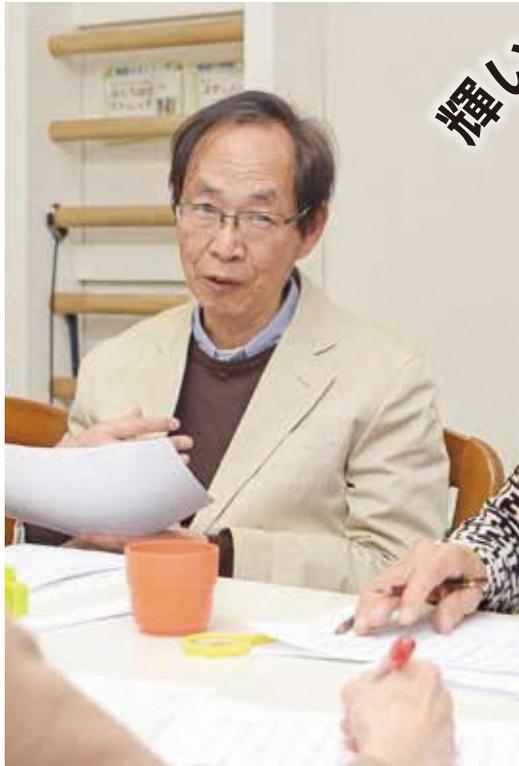
わが家のアイドル



けんや 賢也ちゃん（0歳10か月）
おおなる 祐司さん
けいこ 恵子さんの長男
南町2丁目

「いつも元気いっぱい怖いもの知らずの賢也。音楽好きの夫と私とともに生後3か月にしてライブ演奏を聴き、今ではいろいろな音に興味津々です。名前の一字「賢」は敬愛するミュージシャンからもらったもの。将来は、その人のように礼儀と思いやりをたいせつにする大人になって、自分が見たいものを見つけてがんばってほしいですね」と、母親の恵子さん。

-576-



市内のデイサービス施設で俳句を教える長浜さん

輝いています

ひと

「帯」俳句会 代表

なが はま つとむ
長浜 勤 さん

蕨から俳句を広めたい

「俳

句は自らが感じたことを表現する日常の詩です。気どったりする必要はありません。そう淡々と話すのは、市内で俳句の講師や「帯」俳句会の主宰者として活動する長浜勤さん（65歳・塚越1丁目）です。来月には同会初の俳句誌「帯」を創刊します。

俳人の曾祖父が残した句集との出会いを機に、小学生から俳句に親しみ始めた長浜さん。学生時代は独学でしたが、大学卒業後、多くの俳人を輩出する「沖」俳句会の門をたたき、本格的に俳句を詠み発表するようになります。「他者からの視点を得たことで、独りよがりでない自己表現に高めることができました」と、長浜

さん。仕事が忙しく句会を休んでいた時期には、あまり良い句ができなかつたそうです。40年に及ぶキャリアのなかで、長浜さんは停滞期を乗り越えながら数々の賞を受賞。平成28年には句集「車座」がみごと埼玉文芸賞に輝きます。また、俳人としての活動と並行して俳句誌「門」の編集にも長年取り組み、更に近年では公益社団法人俳人協会での俳句の普及などに尽力したほか、市内公民館や介護施設の俳句教室で講師も務めてきました。今後について、「これからは蕨を拠点に俳句を広め、地域に根付かせていきたいです」と話す長浜さん。先月で俳句誌「門」の編集の役割を終え、現在は、市内で昨年立ち上げた「帯」俳句会の同人10人と会員25人による句を収めた俳句誌「帯」の創刊準備が大詰め段階です。「始めて間もないが、この句もありますが、いずれも魅力あふれる個性が詰まっています。俳句は決して高尚なものではなく、日々の生活に潤いをもたらしてくれるものです。「帯」がそのきっかけになればうれしいですね」。蕨にまた一つ、豊かな文化が芽生えようとしています。

今月の河鍋暁斎記念美術館

天才絵師の作品 蕨にあり

—No.47—



暁斎・三代豊国(初代国貞)合筆「江戸名所 築地浪除勝景」 大判錦絵三枚続

河鍋暁斎記念美術館 4月25日(土)まで
「暁斎・暁翠が描いた年中行事・おまつり」展
同時開催「暁斎プラスワンシリーズ34
暁斎を彩る一うちわ絵色差し」展

開館 = 午前10時～午後4時 ところ = 南町4-36-4
休館 = 木曜日・毎月26日～末日
入館料 = 一般600円 高校生・大学生500円 小・中学生300円
65歳以上500円 ※65歳以上の方は年齢の分かる物、学生は学生証
をご提示ください。(20人以上の団体は要予約)
詳細 = 同館 ☎441・9780

詳しい内容は
美術館のホーム
ページをご
参照ください



背景には大海原に浮かぶたくさんの舟と多くの人々、春の潮干狩りの情景が描かれ、手前では美しい男女が酒宴を開いています。本図は暁斎が数え33歳の時、当時の浮世絵界の大御所で数え79歳の三代豊国と合筆した

錦絵です。豊国が人物を描き、暁斎は背景や手前の食べ物を描いています。右端の女性だけが暁斎が描いていることが、女性の前垂れに「狂斎」という暁斎が当時用いた画号が記されていることから分かります。



現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 暁斎
天保2年(1831)
～明治22年(1889)